

(改正後)

## 第八号様式（第二十条）

## 特別保護地区内行為許可申請書

年　月　日

千葉県知事　様

住　所

氏　名　㊞

申請者　（法人にあっては、主たる事務所の  
所在地、名称及び代表者の氏名）

電話番号

下記のとおり、特別保護地区内の行為の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第29条第8項の規定により申請します。

記

特 別 保 護 地 区 の 名 称	
行 为 の 种 類	
行 为 の 目 的	
行 为 の 場 所	
行 为 の 場 所 及 び そ の 付 近 の 状 況	
木竹の伐採にあっては、伐採しようとする木竹の樹齢、樹種別本数及び材積	
行 为 の 施 行 方 法 〔鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行令第2条各号に掲げる行為にあっては、その行為の方法〕	
施 行 後 の 周 边 の 取 扱 い	
行 为 の 着 手 及 び 完 了 の 予 定 年 月 日	
備 考	

注

- 1 個人が申請する場合は、申請者の氏名を自署することにより、押印を省略することができる。
- 2 建築物その他の工作物の新築、改築若しくは増築、水面の埋立て若しくは干拓又は木竹の伐採に係る申請にあっては、次の資料を添付すること。
  - (1) 行為の場所を明らかにした5万分の1以上の地形図
  - (2) 行為の場所及びその付近の状況を明らかにした天然色写真その他の資料
  - (3) 行為の施工方法を明らかにした図面
- 3 必要に応じて、鳥獣の保護又は鳥獣の生息地の保護に及ぼす影響に係る調査結果を添付すること。

(改正前)

## 第八号様式（第二十条）

## 特別保護地区内行為許可申請書

年　月　日

千葉県知事　様

住　所

氏　名　㊞

申請者　（法人にあっては、主たる事務所の  
所在地、名称及び代表者の氏名）

電話番号

下記のとおり、特別保護地区内の行為の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第29条第8項の規定により申請します。

記

特 別 保 譲 地 区 の 名 称	
行 为 の 种 類	
行 为 の 目 的	
行 为 の 場 所	
行 为 の 場 所 及 び そ の 付 近 の 状 況	
木竹の伐採にあっては、伐採しようとする木竹の樹齢、樹種別本数及び材積	
行 为 の 施 行 方 法 〔鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行令第2条各号に掲げる行為にあっては、その行為の方法〕	
行 为 の 着 手 及 び 完 了 の 予 定 年 月 日	

注

- 1 個人が申請する場合は、申請者の氏名を自署することにより、押印を省略することができる。
- 2 建築物その他の工作物の新築、改築若しくは増築、水面の埋立て若しくは干拓又は木竹の伐採に係る申請にあっては、次の資料を添付すること。
  - (1) 行為の場所を明らかにした5万分の1以上の地形図
  - (2) 行為の場所及びその付近の状況を明らかにした天然色写真その他の資料
  - (3) 行為の施工方法を明らかにした図面

(改正後)

(裏面)

(2) 現に有効な狩猟免許（免許の種類欄の□に☑印を付すこと。）			
免 許 の 種 類	狩 猎 免 許 を 与 え た 都 道 府 県 知 事 名	狩 猎 免 状 の 番 号	交 付 年 月 日
□網 猟 免 許	知事	号	年 月 日
□わ な 猟 免 許	知事	号	年 月 日
□第 1 種 銃 猟 免 許	知事	号	年 月 日
□第 2 種 銃 猟 免 許	知事	号	年 月 日
(3) 同一登録年度内において、更新を受けようとする狩猟免許と異なる種類の狩猟免許に係る免許申請書又は免許更新申請書を提出している場合は、その狩猟免許の種類			
免 許 の 種 類			
(4) 認定鳥獣捕獲等事業の従事者である場合において、狩猟について必要な適性を有することの確認（確認がなされている場合は、適性の確認欄の□に☑印を付すこと。）			
適 性 の 確 認	□		
記載上の注意事項			
1 申請者は、氏名を自署することにより、押印を省略することができる。 2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。 3 (1)は、使用しようとする猟具の種類について、該当番号を○で囲むこと。 4 ※印欄には、申請者は記載しないこと。 5 申請書には、次に掲げる資料を添付すること。 (1) 申請者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可を現に受けている場合にあっては、当該許可に係る許可証の写し (2) 申請者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可を現に受けていない場合にあっては、その者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書 (3) 申請前6箇月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ3.0cm、横の長さ2.4cmの写真（裏面に氏名及び撮影年月日を記載したもの）1枚 (4) (4)において、適性の確認がなされている場合は、認定鳥獣捕獲等事業者が当該従事者について、狩猟について必要な適性の確認をした旨の所定の様式による書面を添付すること。			

(改正前)

(裏面)

(2) 更新しようとする狩猟免許（免許の種類欄の□に☑印を付すこと。）			
免 許 の 種 類	狩 猎 免 許 を 与 え た 都 道 府 県 知 事 名	狩 猎 免 状 の 番 号	交 付 年 月 日
□網 猟 免 許	知事	号	年 月 日
□わ な 猟 免 許	知事	号	年 月 日
□第 1 種 銃 猟 免 許	知事	号	年 月 日
□第 2 種 銃 猟 免 許	知事	号	年 月 日
(3) 同一登録年度内において、更新を受けようとする狩猟免許と異なる種類の狩猟免許に係る免許申請書又は免許更新申請書を提出している場合は、その狩猟免許の種類			
免 許 の 種 類			
(4) 認定鳥獣捕獲等事業の従事者である場合において、狩猟について必要な適性を有することの確認（確認がなされている場合は、適性の確認欄の□に☑印を付すこと。）			
適 性 の 確 認	□		
記載上の注意事項			
1 申請者は、氏名を自署することにより、押印を省略することができる。 2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。 3 (1)は、使用しようとする猟具の種類について、該当番号を○で囲むこと。 4 ※印欄には、申請者は記載しないこと。 5 申請書には、次に掲げる資料を添付すること。 (1) 申請者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可を現に受けている場合にあっては、当該許可に係る許可証の写し (2) 申請者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可を現に受けていない場合にあっては、その者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書 (3) 申請前6箇月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ3.0cm、横の長さ2.4cmの写真（裏面に氏名及び撮影年月日を記載したもの）1枚 (4) (4)において、適性の確認がなされている場合は、認定鳥獣捕獲等事業者が当該従事者について、狩猟について必要な適性の確認をした旨の所定の様式による書面を添付すること。			